

グット&シアター2010

「グットシアター」では、アジアの枠をこえた様々な国の優秀な作品を上映し、より市民の皆様が親しんでいただける映画祭を目指します。映画上映後には、市民スタッフとともに作品について語り合う座談会を開催しますので、お気軽にご参加ください。「グットシアター」の「グット」は、上映作品自体が「GOOD」で、その映画を観て「ぐっときた」という意味をこめました。

9/11(土) アイガー北壁

時間 13:00~
場所 文化センター小劇場

2008年/独・オーストリア・スイス合作/127分
監督:フィリップ・シュテルツェル
出演:ベンノ・フェルマン、ヨハンナ・ヴォカレク、フロリアン・ルーカス
配給:ティ・ジョイ



©2008 Das Film-Netz, MedienKontor Movie, Dor Film, Triluna Film, Bayerischer Rundfunk, ARD/Degeto, Schweizer Fernsehen, SRG SSR, ORF, Swiss, MajaStar, Filmproduktion, Lunare Film- und Fernsehproduktion. All rights reserved.

伝説の登山家トニー・クルツの死闘が、70年の時を経て、いま壮大に蘇る。生きて、還る。

ナチス政権下、ベルリン五輪開幕直前の1936年ドイツ。「ヨーロッパ最後の難所」と呼ばれたアイガー北壁へ、国家の大きな期待を背負って初登山(とうはん)を目指した、若き登山家たちの真実の物語。自然の脅威との壮絶な死闘、そして彼らが辿る過酷な運命を克明に描きだす。その臨場感がみなぎる迫真の映像は、思わず息をのむ。

特別企画 10:00~、15:10~
金公園にてフリーライミング体験 ※雨天の場合は、15:10~のみ小劇場にて
ロビー展示 協力:岐阜県山岳連盟、エーデルワイス

10/17(日) エレニの旅

時間 13:00~
場所 文化センター小劇場

2004年/ギリシャ・仏・伊・独/170分
監督:テオ・アングロプロス
出演:アレクサンドラ・アイディニ、ニコス・ブルサニディス
配給:フランス映画社



©フランス映画社

ギリシャの孤児エレニは、アレクシスとささやかな約束をした。地に降る涙のように…美しい旅への出発

「いつかふたりで河のはじまりを探しにこよう」
彼女の名前はエレニ。革命の中で孤児となり、難民として祖国ギリシャへ帰るところから物語は始まる。それは同時に、苦難と冒険に満ちた彼女の「旅」の始まりでもあった。ギリシャの現代史と、ひとりの女性の人生を重ねて流れる大河のような雄大さで描く、映画そのものというべき美しさ、繊細さに胸打たれる傑作。

10/30(土) マンデラの名もなき看守

時間 ①14:00~
②19:00~
場所 文化センター小劇場

2007年/仏・独・ベルギー・伊・南ア/117分
監督:ビレ・アウグスト
出演:ジョセフ・ファインズ、デニス・ヘイスバート、ダイアン・クルーガー
配給:ギャガ



ネルソン・マンデラが初めて映画化を許した、真実の物語

1968年アパルトヘイト政策下の南アフリカ共和国。刑務所の下士官ジェームスは、最悪のテロリストといわれるマンデラの担当となった。その囚人が大統領になるとは、誰が想像したであろうか。27年間の投獄生活の後、初の黒人大統領となり、ノーベル平和賞を受賞したマンデラと、家族、国、仕事、理想、良心の葛藤の中、正しくありたいと願った看守との数十年に渡る魂の交流を描く感動作。

※全自由席(満席になり次第、入場をお断りしますので、ご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット案内

■入場料金 / 1回券 800円(当日1,000円)
3回券 2,100円 10回券 5,000円

平成22年7月7日(水)チケット発売開始
※上映日のチケット購入は、当日料金となります。
※「ぎふアジア映画祭」と「グットシアター」は共通チケットです。
※3回券、10回券は切り離して複数名でもご利用いただけます。

■チケット取扱い / 岐阜市文化センター、岐阜市民会館、長良川国際会議場、CINEX、NPO法人岐阜子ども劇場マイルパーク、フィールド、チケットぴあ(Pコード:462-006)、(有)岐阜教育映画センター、マーサ21サービスカウンター、シネマスコレ、サンサンシティアゴサービスカウンター、生活協同組合コープぎふ(長良店・芥見店)、いしくれ珈琲

チケット特典

CINEX(岐阜市柳ヶ瀬にある映画館)において、9月11日~12月5日の期間内に上映される一般上映作品は、入場券購入時に「第32回ぎふアジア映画祭」の入場券を提示することで、割引金額で購入することができます。(割引額200円、半券可)ただし、他の割引との併用はできません。



お問合せ 岐阜市文化センター
〒500-8842 岐阜県岐阜市金町5-7-2
TEL:058-262-6200 FAX:058-262-6229



第32回

ぎふアジア映画祭

Gifu Asia Film Festival
2010

- 「そして、私たちは愛に帰る」ドイツ・トルコ
- 「家族の四季」インド
- 「世界でいちばん幸せな場所」ベトナム
- 「I WISH...」ウズベキスタン
- 「戦場でワルツを」イスラエル
- 「悲情城市」台湾
- 「牛の鈴音」韓国
- 「劔岳」日本
- 「映画は映画だ」韓国
- 「台湾人生」台湾

9/11(土) → 12/26(日)

<http://gifuasia.com>

主催 / 岐阜市・(財)岐阜市公共ホール管理財団・ぎふアジア映画祭実行委員会
共催 / 岐阜土地興業(株)

協賛 / (株)アウトドアサポートシステム ODSS・クライミングジム X-wall
NPO法人 長良川環境レンジャー協会・Rakuzanso

後援 / 岐阜県・岐阜県教育委員会・(財)岐阜県国際交流センター・国際交流基金・岐阜県映画協会

協力 / 岐阜県山岳連盟・エーデルワイス・NPO法人ソムニード・(有)サウンドエポック・いしくれ珈琲

助成 / 芸術文化振興基金助成事業

ぎふアジア映画祭は、ボランティアスタッフ(G-free)と共に、選定・運営しています。

11/5 金 家族の四季

～愛すれど遠く離れて～

時間 13:00～
場所 文化センター小劇場

2001年/インド/210分
監督:カラン・ジョーハル
出演:シャー・ルク・カーン、
アミターブ・バッチャン、
リディカ・ローシャン、
カージョル、
カリナー・カプール
配給:パンドラ(DVD上映)



©2001 DHARMA PRODUCTIONS

これぞインド映画!洗練された歌と、華麗で優雅なダンスシーンでたっぷり魅せる大河ドラマ

家柄を重んじる父親ラーイチャンドは、厳然と存在する封建制度の中で、自分たちの伝統的な家族の形を守ろうとする。長男のラーフルは、養子であるが両親の愛情をたっぷり受けて育てられたが、父親の認めないアンジャリーという女性とイギリスで暮らす。離れ離れになった家族を弟のローハンが何とか家族の絆を取り戻そうとする。家族愛とはを考へさせられる作品だ。テーマは重いはずだが、インド映画特有の、歌って踊って楽しませるエンターテインメント性が、根底にあるから、テイストは楽しめる作品だ。

12:00～
サリー試着体験 色鮮やかなインドの伝統衣装サリーを試着してみませんか?
チャイ無料サービス シナモンが香ばしく薫るチャイもご堪能ください。協力:NPO法人ソムニード

特別企画

11/5 金 I WISH...

時間 19:00～
場所 文化センター小劇場

1997年/ウズベキスタン/108分
監督:ズリフィカルム・ムサーコフ
出演:ルスターム・サグドゥラーエフ、
パフティヤール・ザキエロフ、
ナズィム・トウリヤホジャエフ、
フィルム提供:NHKエンタープライズ
協力:コミュニティーシネマセンター



もしも、あなたに奇跡を起こす力があったら...

幼なじみ5人が集まった昼食会で不思議な出来事をきっかけに、子供の頃の事を思いだし、超能力に気付いたサディク。彼はこの力を使って、友人たちを幸せにしようとするが、それは吉とでるか凶とでるのか。

11/16 火 そして、私たちは愛に帰る

時間 13:00～
場所 CINEX(柳ヶ瀬)

2007年/独・トルコ/122分
監督:ファティ・アキン
出演:バーキ・ダヴラク、
ハンナ・シングラ、
ヌルセル・キョセ
配給:ピタース・エンド



2007年 カンヌ国際映画祭 最優秀脚本賞受賞 ほか

すれ違う3組の親子がさすらいながら見出す、愛と希望と再生の旅路

3組の親子が主人公。家族は互いに異なる背景を持ち、その生活にはなんの接点もなかったが、物語が進行していく中、徐々に関係性や絆が強くなる。多くの移民が登場する中で、単に移民問題を扱った映画ではなく、人はどうやって人を許すのか、運命をどう受け入れるのかを、家族の絆を通して細やかに描く物語。

11/19 金 地球でいちばん幸せな場所

時間 13:00～
場所 文化センター小劇場

2007年/米・ベトナム/98分
監督:ステファン・ゴーカー
出演:ファム・ティ・ハン、
レー・テール、
カット・リー
配給:エスピーオー



ANNAM PICTURES ©

幸せになる秘訣は「自分に正直に生きる」こと! 少女の幸せ探しがはじまる!

10歳の少女トイは意地悪な伯父さんの工場を逃げ出し、一人ホーチミンへ行く。寝る場所がなくても、弱音をはかずに元気に街頭で花を売りはじめる。一輪のバラをきっかけに、孤独な二人の大人たちと知り合い、彼らが幸せになるようにがんばるトイの5日間。そして、トイの「幸せ」はかなうのか…。

11/19 金 映画は映画だ

PG-12

時間 ①15:30～
②19:00～
場所 文化センター小劇場

2008年/韓国/113分
監督:チャン・フン
出演:ソ・ジソプ、カン・ジファン
配給:ブロードメディア・スタジオ
★原案・製作キム・ギドク



“現実”と“映画”が入りまじる。だが“現実”と“映画”は違うー

映画俳優になりたかったヤクザと、ヤクザを本物らしく演じたい傍若無人な映画俳優。2人の男の真剣勝負が映画撮影を通して交錯する。果たして彼らの映画の結末は?人生の行方は?制作・原案は鬼才キム・ギドク。媚びない痛快な一作だ。

11/27 土 台湾人生

ドキュメンタリー

時間 13:00～
場所 文化センター小劇場

2008年/日本/81分
監督:酒井充子
配給:太秦(DVD上映)



©台湾人生2008

かつて日本人だった人々を訪ねて

台湾は1895年(明治28年)から51年間、日本の統治下にあった。日本語教育を受け日本語を流暢に話す世代の人々は、台湾そして日本に対して何を思うのか。台湾の花蓮、台北、高雄、基隆そして日本を舞台に、5人の人生をインタビューし撮影したドキュメンタリー映画。

11/27(土)は台湾映画2本立て!!

無料

14:30～
ゲストトーク(酒井充子監督)・監督サイン会
酒井 充子(さかい あつこ) 監督



プロフィール
1969年10月山口県出身。慶応義塾大学法学部政治学科卒業。1998年夏、初めて台湾へ。以後、台湾のことを伝える手段を模索する中で映画作りへの決意を固めていく。2001年から重症心身障害者施設の生活を5年にわたって追ったドキュメンタリー映画「わたしの季節」(小林茂監督、2004年毎日映画コンクール記録文化映画/2005年度文化庁映画賞文化記録映画大賞)に取材スタッフとして参加。このときのスタッフが再集結し、初監督作品「台湾人生」を完成させた。

特別企画

11/14 日 戦場でワルツを

PG-12 アニメーション

時間 ①13:00～ ②15:30～
場所 文化センター小劇場



2008年 イスラエル・独・仏・米/90分
脚本・監督・製作:アリ・フォルマン 配給:ツイン

第81回アカデミー賞 外国語映画賞ノミネート
第66回ゴールデングローブ賞 外国語映画賞受賞 ほか

過去が、語り始める

冬のバー。映画監督のアリは、旧友との会話の中、ふと自分の記憶の欠落に気づいた。ある時期の自分の記憶が消えている…。なぜ…?アリは、抜け落ちた記憶を探る旅に出た。米国アカデミー外国語映画賞では「おくりびと」の対抗馬として日本でも広く注目を集めた長編アニメーション映画。

11/27 土 悲情城市

時間 16:30～
場所 文化センター小劇場

11/28 日

時間 13:00～
場所 文化センター小劇場

1989年/台湾/159分
監督:ホウ・シャオシェン
出演:トニー・レオン、
シン・シューフェン
配給:フランス映画社



©フランス映画社

1989年 キネマ旬報外国映画 1位
1989年 ヴェネチア国際映画祭
金獅子賞グランプリ受賞 ほか

全世界で感動を呼んだ、現代台湾史の壮大な叙事詩!

この映画は第2次大戦が終わって、日本の統治から解放された直後の混沌とする台湾が舞台で四人兄弟(長男は出入りしていた賭博場での抗争に巻き込まれ、次男は行方不明のまま、三男は精神錯乱、四男は耳が不自由で…)が歴史に翻弄される一家の愛と悲しみを描いたドキュメンタリー風の年代記。

11/30 火 牛の鈴音

ドキュメンタリー

時間 ①13:00～
②15:30～
③19:00～
場所 文化センター小劇場

2008年/韓国/78分
監督:イ・チュンニョル
出演:チェ・ウォンギョン、
イ・サムスン
配給:スターサンズ、シグロ(DVD上映)



©2008 STUDIO NURIIMO

第13回プサン国際映画祭
最優秀ドキュメンタリー賞受賞 ほか

老いた農夫と牛のドキュメンタリー映画が韓国映画界に奇跡を起こした。

79歳になるチェ爺さんには、30年間共に働いてきた牛がいる。牛の寿命は、15年と言われるが、この牛は40年生きている。今では誰もが耕作機械を使うが、チェ爺さんは牛と働く。そんなチェ爺さんに長年連れ添ってきたお婆さんは愚痴をこぼす。しかし、ある日、獣医から「この牛は、そろそろ寿命」と告げられる。

平成22年度 優秀映画鑑賞推進事業

主催:文化庁/東京近代美術館フィルムセンター
協力:コミュニティシネマセンター

12/ 2 木

煙突の見える場所



1953年
新東宝=スタジオ8プロ/108分
監督:五所平之助
出演:上原謙、田中絹代

時間 13:00~

東京・千住にある、見る場所によっては四本にも一本にも見えるという巨大な「お化け煙突」。この界隈を舞台に、戦後の日本を生きる庶民の悲喜こもごもを描き出した五所平之助監督の代表作。

お早よう



1959年/松竹/94分
監督:小津安二郎
出演:佐田啓二、久我美子

時間 15:30~

小津作品には珍しくセットを使い、隣近所を行き来する住民の生活ぶりを効果的に、昭和30年代前半の東京郊外の新興住宅地に暮らす人々の人間模様をコミカルにそして情感豊かに、子供たちのいたずらや親たちの日常会話を通して、当時の庶民の生活を浮き彫りにする。

12/ 3 金

名もなく貧しく美しく



1961年/東宝/128分
監督:松山善三
出演:高峰秀子、小林桂樹
草笛光子、加山雄三

時間 13:00~

戦争末期から終戦後までの困難な時代を生き抜いた囃唾(ろうあ)夫婦の姿を感動的に描く。高峰秀子と小林桂樹が主役の夫婦を演じ、迫真の演技を見せる。松山善三が自らのオリジナル脚本を演出した第1回監督作品。

裸の島



1960年
近代映画協会/96分
監督:新藤兼人
出演:乙羽信子、殿山泰司

時間 15:45~

瀬戸内海の小さな孤島に、1組の夫婦と息子2人の家族が渡ってきた。彼らの島での生活を、一言のセリフもなしに船を漕ぐ擬音や泣き声だけで表現した。第2回モスクワ映画祭でグランプリを受賞し、世界64カ国に輸出された。キネマ旬報ベストテン第6位。

※平成22年度 優秀映画鑑賞推進事業の作品は、1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

12/ 5 日

劔岳 ~点の記

時間 13:00~

場所 文化センター小劇場



2009年/日本/139分
監督:木村大作
出演:浅野忠信、香川照之
松田龍平、宮崎あおい
仲村トオル、役所広司
配給:東映

誰かが行かねば、道はできない。

1907年(明治40年)、ただ地図を完成させるため前人未到の山に挑んだ男たちがいた。日本人の魂の姿に、木村大作氏が自らの映画人生を賭けて取り組んだ渾身の初監督作。カメラは悠々の自然を完全に捕らえ、人間の存在そのものを浮き彫りにする。すべてを享受した彼らの佇まいは圧倒的です。

特別企画

12:00~

オリジナルコーヒー販売

映画「劔岳」にちなんで、オリジナルコーヒー「頂珈琲(いただきコーヒー)」を販売します。映画と共にあたたかいコーヒーをお楽しみください! コーヒー/100円

ロビー展示

協力:いしぐれ珈琲、エーデルワイス

特別企画 撮ってみよう! 岐阜発、3日間で作る短編映画製作2010

映画は観るだけではなくつくるもの!
短編映画づくりに挑戦してみませんか?

スケジュール	平成22年10月30日(土)	9:30~16:30	ガイダンス
	平成22年11月 7日(日)	9:30~16:30	撮影
	平成22年11月13日(土)	9:30~16:30	撮影、編集
	平成22年12月26日(日)	13:00~16:30	上映会、意見交換会

撮影対象地 岐阜市文化センター、金公園、柳ヶ瀬、玉宮町など

アドバイザー 木全純治(シネマスコーレ支配人)

募集期間 平成22年9月2日(木)~9月30日(木)

定員 先着30名 参加料 1,000円

お問合せ 岐阜市文化センター/岐阜市金町5-7-2
TEL.058-262-6200 FAX.058-262-6229

ゲット&シアター2010

日付	時間	作品名(舞台になった国)	上映場所
1	9/11(土)	13:00~ 「アイガー北壁」 (ドイツ)127分	文化センター 小劇場
		無料 10:00~、15:10~ フリークライミング体験 ※雨天の場合は15:10~のみ ロビー展示	
2	10/17(日)	13:00~ 「エレニの旅」 (ギリシャ)170分	文化センター 小劇場
3	10/30(土)	①14:00~ ②19:00~ 「マンデラの名もなき看守」 (南アフリカ)117分	文化センター 小劇場

第32回 ぎふアジア映画祭

日付	時間	作品名(舞台になった国)	上映場所
1	11/ 5(金)	13:00~ 家族の四季 (インド)210分 DVD上映	文化センター 小劇場
		無料 12:00~ サリー試着体験	
	19:00~	I WISH... (ウズベキスタン)108分	
2	11/14(日)	①13:00~ ②15:30~ 戦場でワルツを (イスラエル)90分 (PG-12)	文化センター 小劇場
3	11/16(火)	13:00~ そして、私たちは愛に帰る (ドイツ・トルコ)122分	CINEX(柳ヶ瀬)
4	11/19(金)	13:00~ 地球でいちばん幸せな場所 (ベトナム)98分	文化センター 小劇場
	①15:30~ ②19:00~	映画は映画だ (韓国)113分 (PG-12)	
5	11/27(土)	13:00~ 台湾人生 (台湾)81分 DVD上映	文化センター 小劇場
	16:30~	悲情城市 (台湾)159分	
6	11/28(日)	13:00~ 悲情城市 (台湾)159分	文化センター 小劇場
7	11/30(火)	①13:00~ ②15:30~ ③19:00~ 牛の鈴音 (韓国)78分 DVD上映	文化センター 小劇場
8	12/ 2(木)	13:00~ 15:30~ 煙突の見える場所 (日本)108分	文化センター 小劇場
		お早よう (日本)94分	
		優秀映画鑑賞推進事業	
9	12/ 3(金)	13:00~ 15:45~ 名もなく貧しく美しく (日本)128分	文化センター 小劇場
		裸の島 (日本)96分	
10	12/ 5(日)	13:00~ 劔岳～点の記 (日本)139分	文化センター 小劇場
		無料 12:00~ ロビー展示	

※各会場とも満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。

※平成22年度優秀映画鑑賞推進事業の作品「煙突の見える場所」、「お早よう」、「名もなく貧しく美しく」、「裸の島」は1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

ぎふアジア映画祭1日ボランティア募集

ぎふアジア映画祭では、映画祭の当日の会場運営をご協力いただける1日ボランティアを募集しています。

活動内容 会場受付、会場整理、会場設営、特別企画運営補助
※10月8日(金)の研修(①14時~15時②19時~20時)に参加していただきます。

申込方法 所定の用紙に記入の上、FAXあるいは郵送にて受付

申込先 岐阜市文化センター／岐阜市金町5-7-2 TEL.058-262-6200 FAX.058-262-6229

活動期間 平成22年11月5日(金)~平成22年12月5日(日)

募集期間 平成22年7月7日(水)~平成22年9月14日(火)